

長野県農村女性チャレンジプランを実践しましょう

～ 輝こう 自分らしく ともに築こう 元気な農村 ～

- 家族みんなの話し合いにより、積極的な経営参加と、ゆとりある暮らしを実現します
- 地域活動への積極的な参加により、活力ある農業・農村を構築し、魅力を発信します

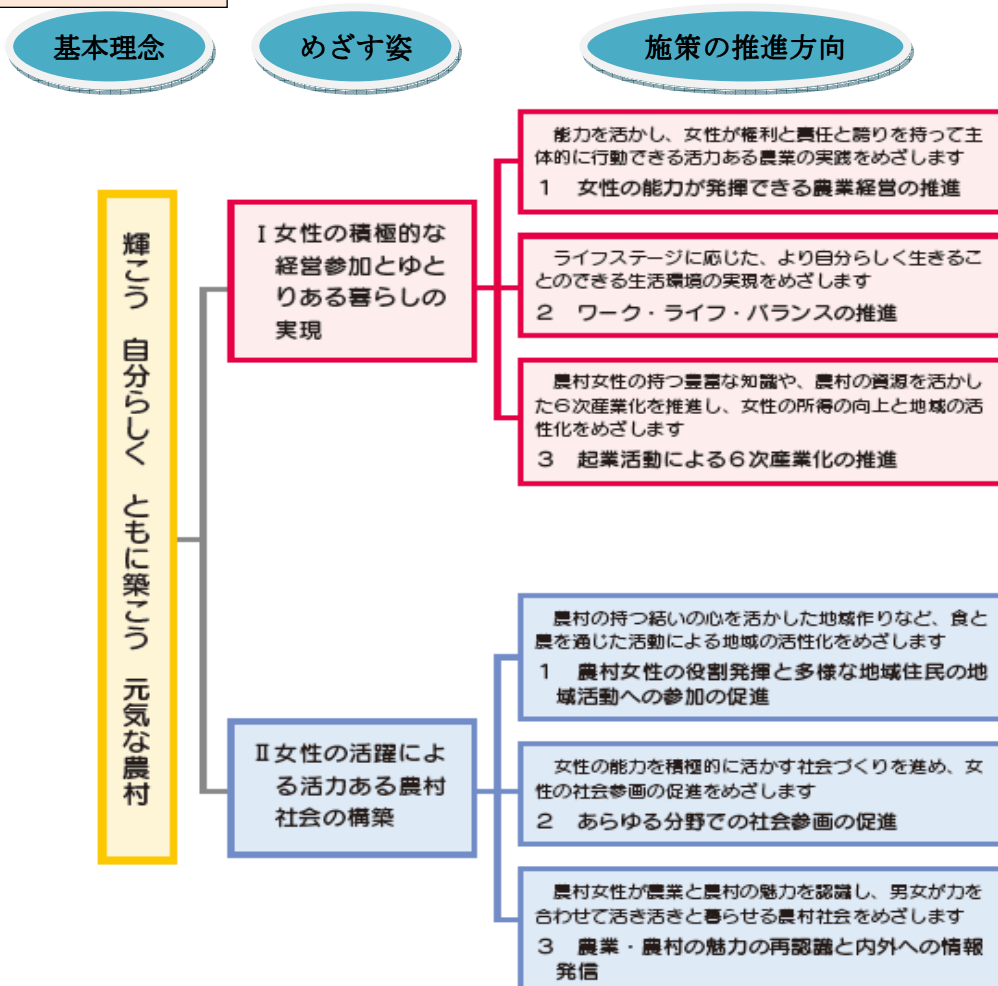
1 日々の生活の中で自らの目標を意識しましょう（自己実現に向けた取り組み）

- ★ プラン推進チェック票を時々確認して、自分（と家族＝重要！）に対する意識づけを行います。
 - (1)実施期間は平成 25 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日の5年間です。
 - (2)実現できた推進項目に○印、実施日とメモには内容や感想などを記入してください。
 - (3)毎年度末には、団体事務局又は最寄りの農業改良普及センターへコピーの提出にご協力ください。提出は無記名で結構です。プランの進捗状況を把握するための資料とさせていただきます。
 - (4)プラン推進チェック票を周囲の方にも広く普及させましょう。（是非男性にも！）長野県農村女性チャレンジプランと推進チェック票は農業改良普及センターで配布します。
【推進チェック票は裏面にあります】

2 グループ(地域)活動の中での啓発・推進をしましょう（グループ員相互の意識啓発）

- ★ プランの推進方向に沿った事業を展開しましょう。
 - (1)年度の初めにグループの推進項目をみんなで決めましょう。年度の「標語（キャッチフレーズ）」を決めるのもいいですね。
 - (2)各種研修会やコンクールなどにも積極的に参加しましょう。
 - (3)プランの趣旨に沿った、その地域ならではの独自性のある地域活動に取り組み、テレビ局、新聞社等の報道機関へ情報を提供しましょう。（掲載記事は、最寄りの農業改良普及センターへ提出を。）
 - (4)年度の始まり、途中、終わりにはプラン推進チェック票を持ち寄り、進捗状況を話し合いましょう。

プランの行動体系





★ 日々の生活の中で自らの目標を意識しましょう（自己実現に向けた取り組み）

実現できた（実現のきっかけが作れた）項目を自分の感覚でチェックしましょう！

今年度の私（家族）の目標：

| 推進項目 （プランの行動体系に沿って 作成しています） | 実現 した ら〇 | 実施 した日 | メモ （実施内容や感想などを記入しましょう） |
|-----------------------------------|--|-----------|---------------------------|
| I 女性の積極的な経営参加とゆとりある暮らしの実現 | | | |
| 1 | (1)自分の能力向上のため、農業経営・技術向上のための研修会へ参加した | | |
| 2 | (2)家族みんなが責任を持って経営に参加するため、家の農業経営について家族で話し合いを行った | | |
| 2 | (3)みんなが気持ちよく生活するため、家庭と仕事の役割分担について、家族で話し合いを行った | | |
| 2 | (4)やりがいを持って働き、ゆとりある暮らしを実現するため、家族経営協定を結んだ（内容を見直した） | | |
| 3 | (5)農村の持つ豊富な資源や知識を活かした、加工・直売活動等へ参加した（している） | | |
| 3 | (6)グループ(地域)活動の中で、将来の活動を担う後継者を育てている | | |
| II 女性の活躍による活力ある農村社会の構築 | | | |
| 1 | (1)農村文化を自ら楽しみ、農村に暮らす様々な人々を誘って地域活動へ参加した | | |
| 1 | (2)農業・農村の魅力を伝えるため、児童・生徒を対象とした食農教育等を実践した | | |
| 2 | (3)女性が社会に参画しやすくするため、夫婦(家族)揃って研修会などに参加した | | |
| 2 | (4)農業委員、JA 役員、農村生活マイスター認定など、地域のリーダーとなり、社会へ参画した（している） | | |
| 3 | (5)地域活動に係る情報について、報道へ積極的に発信した（テレビ放映又は、新聞等に掲載された） | | |

※ 冷蔵庫のドアに磁石で留めて時々確認。毎年度末には団体事務局又は農業改良普及センターへ写しの提出にご協力ください。農村振興課へFAX（FAX 番号：026-235-7483）により報告いただいても結構です。